

知財スタッフの相互啓発・異業種交流・人的ネットワーク形成の場

知財戦略スタッフ会議

旧称、特許戦略スタッフ会議

開催にあたって

「知財戦略スタッフ会議」は、知財スタッフの相互啓発と異業種交流を目的として1985年に創設し、今日まで、参加メンバーによる活発な研究討議を重ねてまいりました。

30有余年におよぶ活動が実証するように本会議は、メンバーシップを基本に互いに学び合い、知財マネジメントのあるべき姿を探究してまいりました。

異業種間による情報交換や人的ネットワークの形成、さらには課題究明の絶好の機会として、皆様の本会議へのご参加をご期待申し上げます。

※ 入会ご検討中の方は、第1回例会に限り体験参加頂けます(要事前予約)。

開催要領

開催期間：2023年5月～2024年3月(全11会合)

日時：年間プログラムの開催日程に沿って開催(13:30～17:00)

開催：開催当初は「オンライン(Zoom)」と「会場開催」の併用開催となります。

※第3回例会(7/21,7/22(金・土) 合宿研究会)から、原則、会場開催を予定。

<第1回例会> 2023年5月30日(火) 13:30～17:30

【基調講演①】古河電工における知財戦略と知財活動

～知財経営を支えるリスクミニマムとチャンスマキシム～

(ご講演) 古河電気工業(株) 研究開発本部 シニアフェロー

知的財産部長 大久保 典雄 氏

【オリエンテーションとメンバー交流】



<第2回例会> 2023年6月27日(火) 13:30～17:00

【基調講演②】LIXILにおける知財活動

～知財部門の役割と今後の展開(仮題)～

(ご講演) (株) LIXIL 知的財産統括部長 片岡 将己 氏

【グループディスカッションによる問題意識の交流】



<第3回例会：合宿研究会> 2023年7月21日～22日(金、土) (静岡県御殿場市での宿泊研修)

【メンバー討議】メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題

「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。

<第4回例会> 2023年8月29日(火) 13:30～17:00

【ゲスト講演】レゾナックにおける知財DXの実践

～IPランドスケープ・AI活用の浸透に向けて～

(ご講演) (株) レゾナック 知的財産部 インテリジェンスグループリーダー 増嶋 稔 氏

【グループディスカッションと問題意識の交流】

参加対象

- 知財マネジメントについて明確な問題意識を持ち、積極的な意見交流を希望される方々
 - 事業会社で知的財産、R & D部門を中心に知財マネジメントに携わる方々
- ※コンサルティング、特許事務所関係の方々のご参加はご遠慮いただいております。

運営体制：本会議の企画運営およびサポートを頂きます(社名50音順)。

【運営幹事】

友永 忠 氏 ナブテスコ(株) 知的財産部 参事
佐藤 健史 氏 (株)日本製鋼所 知的財産部
水島 真衣 氏 (株)レゾナック 知的財産部
春日 貴史 氏 イビデン(株) モノづくり支援部 知財戦略G 選任マネージャー
ほか数氏ご依頼中

知財戦略スタッフ会議の特長と方針

【特長】

1. 異業種交流を深めることにより、業種・業態の壁を超えた新しい発想や手法を学ぶことができ、なおかつ社外のネットワークを広げ、パーソナルバリューの向上が図れます。
2. 知財マネジメントの新しい流れや考え方、実践方法について、外部ゲストやメンバーによる事例研究で最新の情報を収集できます。
3. 情報交換だけでなく、その背景にある実務に直結したノウハウの交換が行えます。また、必要に応じてメンバーの相互訪問も行えます。

【基本方針】 *会合の参加に際してのお願い

1. 会議の目的達成のため、可能な限りギブアンドテイクをモットーに参画する。
2. 本音ベースの議論を深めるため、互いの守秘義務を遵守する。
3. 企業規模、役職、経験に関係なく積極的に参加する。

【異業種研究交流の価値】

本会議は、知財マネジメントに関する異業種研究交流の場です。
異業種研究交流には、次の2つのメリットがあります。

1. 物事を客観的に見られるようになる
2. 付き合いの幅が広く大きくなっていく

これら2つのメリットを踏まえメンバー間の交流を通じて
是非”感性のアンテナ”を磨いて下さい。

【本会議の活用／こんな時に役立ちます】

本会議は、各社の知財マネジメントのあるべき姿を探求する場です。
それぞれの課題を解決する場としてご活用ください。

- ◆ 自社の知財活動の課題や懸案事項についてヒントを得たいとき・・・
⇒ 各社の事例から知財活動に関するノウハウや知見が得られます。
- ◆ 知財活動について相談事やアドバイスが欲しい時・・・
⇒ メンバーとの交流から解決の糸口を見出してください。



第38期 年間スケジュール (2023年5月～2024年3月 (全11回/13:30～17:00を原則))

第1回 2023年 5/30(火)	【基調講演①】 古河電工における知財戦略と知財活動 ～知財経営を支えるリスクミニマムとチャンスマキシム～ (ご講演) 大久保 典雄 氏 古河電気工業(株) 研究開発本部 シニアフェロー 知的財産部長 【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回 6/27(火)	【基調講演②】 L I X I L における知財活動 ～知財部門の役割と今後の展開 (仮題)～ (ご講演) 片岡 将己 氏 (株) LIXIL 知的財産統括部長 【グループディスカッションによる問題意識の交流】
第3回 7/21、22 (金・土)	【合宿研究会】 メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題 「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、 課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。
第4回 8/29(火)	【ゲスト講演】 レゾナックにおける知財D Xの実践 ～I P ランドスケープ・A I 活用の浸透に向けて～ (ご講演) 増蔭 稔氏 (株) レゾナック 知的財産部 インテリジェンスグループ リーダー 【グループディスカッションと問題意識の交流】
第5回 9/26(火)	第5回例会以降は下記の時間構成で進めてまいります。 <div><div>第1部:13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表</div><div>➡</div><div>第2部:15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会</div></div>
第6回 10/17(火)	【「主なゲスト講演テーマ」や「分科会・研究討議テーマ」の例示】
第7回 11/7(火)	❖ 経営に資する知財戦略・知財活動 ❖ 新規事業の創出／既存事業の強化と情報分析活動 ❖ 関連組織との連携・情報発信と知財スタッフの役割 ❖ 知財人材の育成と知財組織活性化方策
第8回 12/5(火)	❖ バックキャスティングと知財戦略立案、知財活動 ❖ V U C A 時代の機会創出、外部活用と求められる要素
第9回 合宿研究会 1月中旬 予定	※ その他、メンバーアンケートを実施するなどメンバーニーズに基づき設定してまいります。 ※ 第9回例会では「合宿研究会」として「企業、研究機関等の視察見学会と1泊2日(金土)の宿泊研修」の実施予定。 ※ 日程変更する場合がございます(その際は速やかにご案内いたします)。
第10回 2/6(火)	【分科会による研究・集中討議】
第11回 3/12(火)	【分科会研究成果の発表】 今期の振り返りと新たな課題意識の共有

前期(第37期)分科会テーマと討議ポイント・項目

前期(第37期)では、下記の2つの関心テーマ別にグループを編成し、複数回に渡って討議しました。
異業種各社の知財スタッフが各々の取り組み事例や知見を持ち寄り、自己課題解決の考え方、
コンセプト、具体的対応策を研究討議致しました。

【テーマ1：新事業・新商品開発のための知財戦略】(9社9名参加)

- －三位一体達成度の各社のイメージと見える化
- －適切なポートフォリオとアクションの整理、重要項目のピックアップ
- －オープncローズ戦略～各社の現状・考え方の共有と実施方策の整理・・・

【テーマ2：既存事業を強化する知財戦略、ポートフォリオ作成】(7社7名参加)

- －上位組織との関わり～参入可能性の検討と知財部の役割～
- －オープンイノベーションか独自開発か～周囲を巻き込んでの提言
- －活動成果の見せ方～経営層、事業部、開発への知財発信事例・・・

前期（37期）活動内容（2022年4月～2023年3月：全11会合実施）

第1回	【基調講演①】 帝人における知的財産戦略と知財活動 【オリエンテーションとメンバー交流】	帝人 (株) 執行役員 法務・知財管理 知的財産部長 様
第2回	【基調講演②】 ブリヂストンの知財戦略 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】	(株) ブリヂストン 知的財産部門 部門長様
第3回	【メンバー討議】 メンバー各社におけるR&Dマネジメントの現状と課題 メンバー交流シートをもとに課題意識の共有、意見交換	
第4回	【ゲスト講演】 三位一体の知財活動実現のために 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】	百瀬・知財コンサルティング 代表 様
第5回	【ゲスト講演】 富士通の知財戦略 【テーマ別分科会討議、第1回】	同社 知財グローバルヘッドオフィス長 様
第6回	【ゲスト講演】 オープンイノベーション活動と知財権 【テーマ別分科会討議、第2回】	小林製薬 (株) オープンイノベーションマネージャー様
第7回	【ゲスト講演】 企業の将来価値・競争力につなげる知財・無形資産の投資・活用 【テーマ別分科会討議、第3回】	内閣府 知的財産戦略推進事務局 様
第8回	【ゲスト講演】 企業活動を支援する情報の活用に関する戦略的アプローチ 【テーマ別分科会討議、第4回】	Japan IP Network(株) 代表 様
第9回	【テーマ別分科会討議、第5回】 【分科会中間報告会】 これまでの議論の様子や今後の方向性などを報告	
第10回	【テーマ別分科会討議、第6回】 これまでの議論の整理と成果報告に向けての集中討議	
第11回	【分科会活動報告会】 議論・研究討議の報告と成果資料交換・全体共有	

前期（37期）参加企業一覧

※企業名50音順

イビデン	知財戦略G 専任マネージャー	パナソニック	エレクトリックワークス社 知的財産センター エナジーシステム知財部 主務
キヤノン	知的財産法務本部 周辺機器知的財産第二課 課長	ブラザー工業	知的財産部 チームマネージャー
キヤノン	プリンティング知財第一部 オフィスプリンティング知財第三課 課長	ホーユー	研究企画室 知財管理課 課長代理
小糸製作所	知的財産部	三井金属鉱業	知的財産部
ナブテスコ	知的財産部 参事	Mizkan Holdings	中央研究所 特許チーム
日産化学	知的財産部	リコー	プロフェッショナルサービス部 知的財産センター
日本製鋼所	知的財産部	レゾナック	知的財産戦略センタ
日本たばこ産業	知的財産部	レゾナック	知的財産部

参加要領

【事業コード：230027】

■ 参加費／1名様

正会員：253,000円（本体価格 230,000 + 税）
一般：286,000円（本体価格 260,000 + 税）

※上記料金は資料代・通信費などを含んでおります。
※合宿研究会など実施の場合は、参加費を別途ご請求致します。
※参加費の分割お支払いや請求品目変更も可能です。
お気軽にご相談ください。

■ 申込方法

企業研究会のウェブサイト

知財戦略スタッフ会議



検索

「お申込は[こちら](#)」からお申し込みください。

※お申込みをいただいた方（含む体験参加の方）には、第1回例会のご案内をメール送信いたします。

■ 体験参加

第1回例会（5/30）は、参加をご検討中の方に、本会議の雰囲気をご覧頂く体験参加が可能です。
要：事前予約。

※「体験参加」は、正式参加メンバー募集の一環としてご案内しております。
体験参加後、正式ご参加をいただく際、正規のご参加費を申し受けます。

■ お問い合わせ・お申込先

一般社団法人 企業研究会 研究交流事業グループ
担当:小野原（おのの）

E-mail：onohara@bri.or.jp

TEL: 080-1393-5593（直通）

〒110-0015 台東区東上野1-13-7 ハナバザビル